

ハンディテクノ(株)

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町 15-8
電話：03-5784-3913 FAX：03-5784-3973
info@handy-wood.com

環境にやさしい再生木材利用で安全・安心で豊かな教育施設へ —メイドインジャパンの再生木材「ハンディウッド」—

「再生木材」及び「人工・合成木材」といった素材は、ウッドデッキやルーバー等の用途として脚光を浴び、近年多くの教育施設で採用されている。木粉とプラスチック、機能性添加剤を融合した新素材である。近年、国内に中国を初めとして海外製のものが出回る一方で、唯一国内での製造、原料から製品までの一気通貫でメイドインジャパンを徹底するメーカーがある。ハンディテクノ株式会社の100%リサイクル再生木材「ハンディウッド」である。

●原料トレーサビリティを確立、地産地消の対応も可能

ハンディウッドは、そのリサイクル原料のルーツを管理し、製造ロット毎のトレーサビリティを確立した独自の工程管理を導入している。導入する地域に根ざした原料を使用する地産地消への対応も物件毎の対応が可能だ。例えば、都道府県や市区町村の庁舎や公立学校の施設に導入するウッドデッキ材に、その地域にルーツする間伐材や廃材を使用して、環境への配慮として地域貢献することが可能である。

また、原料の種類も基本的には木質原料とプラスチック原料が主であるが、過去には紙質や繊維質、豆殻、硝子、工業系樹脂の廃材といった異種材のリサイクルにも試み

や事例を構築しており、豊富な実施例に基づいて様々なリサイクルテーマへの拡張性にも期待できそうだ。

●多用途への適用、物件毎オートクチュール対応

ハンディテクノは、建築施設におけるウッドデッキ導入実績ナンバーワンであり、年間12万㎡ものデッキ事例を構築してきた。創業14年における累計は100万㎡を超えている。

ルーバーをはじめとして、建材用途としては、軒天貼り・壁面貼りやベンチ、パーゴラ等々の多用途に実施例を展開しており、同社は社内設計チームを抱え、物件毎の意匠・詳細設計、納まり検討から構造計算など、個別のオートクチュールな対応を可能としている。

